



THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A. THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21

2022年12月10日(土) 発行

KOFU21

Chartered 1990
甲府21ワイズメンズクラブ



〒400-0032 山梨県甲府市中央3丁目10-7
山梨Y.M.C.A.グローバルコミュニティセンター
☎055-235-8543 fax055-235-8553
Mail kofu21@googlegroups.com

◆2022-2023年度 主題◆

国際会長	K・C・サミュエル (インド)	「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」
アジア太平洋地域会長	シェン・チ・ミン (台湾)	「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
東日本区理事	佐藤 重良 甲府21	「未来に向けて今すぐ行動しよう」
あずさ部部长	後藤 明久(富士五湖)	「ワイズへの参加と交流を楽しもう」
甲府21クラブ会長	廣瀬 健	「目標を決断し実行する」 Go for it!

甲府21ワイズメンズクラブ
2022年12月会報

今月の強調テーマ
CE,IBC

【今月の聖句】

「いと高き所に、栄光が、神にあるように。地の上に、平和が、御心にかなう人々にあるように。」
[ルカによる福音書2章14節] 岡 信男牧師

〈12月第一例会プログラム〉

日時 2022年12月10日(火) 17:00
会場 岡島ローヤル会館
司会: 薬袋ワイズ 会場準備: Yサ・CS 委員

【第I部 例会】 司会: 薬袋 勝 奏楽: 荻野 優子

- ①開会点鐘 廣瀬健 会長
- ②礼拝
- 前奏
- 黙禱 (病症にある相川さん、興石さんの為に)
- 讃美歌 261番
- 聖書 ルカによる福音書2章8節～20節
- 奨励 岡信男牧師(インマヌエル甲府教会)
- お祈り
- 讃美歌 264番
- 後奏
- ソプラノ独唱 3曲 杉田 博子
- ③ワイズソング 全員
- ④ワイズの信条 全員
- ⑤会長挨拶 廣瀬健 会長
- ⑥ゲスト紹介・挨拶 廣瀬健 会長
- ⑦ハッピーバースデー (一言あいさつ)
- ⑧諸報告 水越 書記
- 【第II部 祝会】
- ①感謝の祈禱 後藤 哲夫
- ②乾杯 小澤 公紀
- ③演奏と食事 神部 冬馬(シンガーソングライター)
- < 小休止 >
- ④チャリティオークション
- ⑤YMCAの歌 全員
- ⑥閉会点鐘 廣瀬健 会長



12月巻頭言

会長 廣瀬 健



各地より初霜の知らせが届くころとなりましたが、お健やかに皆様お過ごしでしょうか。師走を迎え、益々のご活躍のこととお慶び申し上げます。

バザーも無事な終了! With coronaの中、多数の来客もあり売り上げもまずまずの数字ご協力、援助して頂きました会員の皆様本当にありがとうございました。先日、今回の甲府21 枯露柿ファン্ড協力して頂いている内田YS(甲州市松里)にお邪魔して見事な枯露柿を見させていただきました。干し始めて2週間のをを試食させていただきましたが、今までの干し柿の固定観念を覆す美味!!

12月10日前後に素晴らしい”松里の枯露柿”として皆様に届けられると思います。すでに東日本区各クラブにはDM、甲府21Facebookにも販売方法記載しております。価格も市場の3～4割お得なお値段です。このファン্ডはウクライナ支援にも協力しています。ぜひ会員の皆様このチャンスにご賞味ください!

尚、会員の皆様新しいファン্ড、アイデアのある方は奮ってご意見ください!

東日本区大会準備に関して。日程、開催場所、スケジュールなどしっかり出てきました。YBSトラベル、アピオなどと頻りに連絡をとり進捗しております。

ホストクラブとして会員一人一人の協力なしでは成功できません。役割分担を明確化し報告いたします。よろしくお願ひいたします。



《12月の誕生者》Happy Birthday!

<メン> 伏見 和之 (12/10) 薬袋 勝 (12/15) 福山 平 (12/25)

<メネット> 寺田 岸子 (12/7)

【会計報告】

2022年11月末現在



項目	ニコニコ	バザー	クリスマス	トータル
目標値	250,000	100,000	50,000	400,000
11月の合計	21,815	287,471	0	309,286
11月末迄累計	106,018	287,471	0	393,489
達成率	42.4%	287.5%	0%	98.4%

例会報告

書記 水越正高

例会報告

□2022 年 11 月第一例会報告□

□日時 2022 年 11 月 3 日 (木)

□会場 山梨 YMCA

※チャリティーバザーをもって代替

11 月第 1 例会は日程の関係にて、例年通りチャリティーバザーの実施をもって替えました。

興水実行委員長の指揮の元、準備から開催まで滞りなく進行しました。

加えて佐藤重良ワイズを中心とした【野菜の収穫事業】につきましても沼田夫妻様のご協力を賜り、沢山の野菜の収穫を実施、キラキラ教室等の子供たちへ収穫体験を提供することができました。

当日は、各メンバーが持ち回りの役割をしっかりとこなすことでバザーの開催をサポートし、来場者の皆様をおもてなしすることができた 1 日でした。

参加者数 38 名 【会場参加メンバー：32 名
メネット：6 名 準備参加を含む】

YMCA バザー報告

バザーご参加の皆様、また、献品をいただいた皆様、ご協力に感謝いたします。天候にも恵まれ、全体の売上は約 100 万円ではほぼ前年と同じ。甲府 21 担当は 44 万円で微増でした。多くの献品があり、また境川の沼田ご夫妻のご協力で立派な白菜・大根ができてバザーを盛り上げてくれました。野菜の植付から収穫まで、また会場設営など、今年も佐藤重良ワイズの活躍に感謝です！

甲府 21 バザー実行委員長 興水順雄

□2022 年 11 月第二例会報告□

□日時 2022 年 11 月 15 日 (火) 18:30 ~

□会場 山梨 YMCA グローバルコミュニティーセンター

※ZOOM によるハイブリッド開催

◎バザー報告：興水実行委員長より過日に開催された YMCA でのバザー反省会を踏まえた、成果及び課題点の共有、今回の甲府 21 の全体収支について発表がありました。

◎ゲスト卓話：ウクライナからの避難民として山梨県に滞在されている 3 名の皆様をお招きして、自己紹介、現在の山梨での生活やウクライナの状況について、お話をお聞きする機会を頂戴しました。

また 3 名を支援している依田ワイズ、依田メネットより、彼らへの支援の形や近況についてお話してもらいました。

会員からは様々な質問の後に、どのような協力や支援ができるのか意見が出るだけでなく、問題解決につながる提案も出るなど非常に内容の濃い卓話となりました。

◎諸報告

①東日本区実行委員会次回開催日のお知らせ

②クリスマス例会開催について

③ファンド事業等についての案内

参加者数 31 名 【会場参加メンバー：22 名
メネット：2 名 ZOOM：3 名 ゲスト：4 名】



《11 月の出席者》



会員数	48名
例会出席者	36名
ゲスト参加者	4名
メネット	7名
総出席者数	47名
出席率	75%



◆YMCA便り◆

「続けることの意味」

総主事 中田 純子

11月3日文化の日に、毎年恒例の第62回山梨YMCA「チャリティーバザー」が屋外実施で開催されました。コロナ禍でありながら、多くの皆様が集う素晴らしいチャリティーバザーとなりました事に感謝申し上げます。

総主事就任1年目のチャリティーバザーで神様からの贈り物かと思える出来事がありました。5年前に児童発達支援事業を開設し、生きづらさを抱えた当時17才の少女をお預かりしていました。その彼女が大学4年生となり就職内定2023年4月から福祉職に就く事を報告に来てくれました。彼女を見た瞬間バザー会場で思わずギュッと抱きしめ「会えてよかった。」と涙した私でした。いつも心の片隅で心配していただけに、彼女が私に会いに来てくれたことは喜びの瞬間でした。また、手渡された手紙に目を通すと『お世話になった当時、学校に行けずYMCAに行くことで何とか自分の存在理由を探していた私をぎゅっと抱きしめ「いつでも、来なさい」と言ってくれたことを今でも思い出します。』と記されていました。当時の行動、言葉が5年経った今、彼女に対し同じ行動、こちらが言ってあげた言葉につながる言葉を私自身が伝えられたことに感謝しかありませんでした。

「人とつながり、その人のやりたい何かが見つかり、良くなっていく人々。」これまで私たちが目指して来たことが彼女との再会で実を結び喜びと感謝が溢れました。

さらに彼女から、「11月3日はYMCAのバザーが行われる日だったと思う、どうしてもお会いして報告したかったので一か八か来てみました。」と一言。YMCAがこれまで同じ日に続けてきた事の意味と大切さ、先人の想いはここに在ると実感いたしました。これからも、山梨の地においてひとりひとりが輝きを放ち、よりよい地域づくり、人づくりのために寄り添いを続けられることを強く希望します。これから63回64回へとつながる未来を想像し、今後は、自粛してきた人に必要な「食」をテーマとしたバザーを行えることを目指したいと思います。

今回ワイズメンズクラブから様々な形でご協力頂きました。実施まで実行委員会を重ね、お忙しい中出席して下さいました関係者の皆様、本当にお疲れ様でした。これまで繰り返しお伝えしてきていますが、山梨YMCAがワイズメンズクラブの皆様と共に豊かな歩みを与えられていること、そして継続できている事に意味があり、誇れることであると感謝しかありません。この関係が継続されることを祈りその時を持ちつづけたい。



ペンリレー

「朝霧高原キャンプ場」

戸田秀幸

私事ではありますが、11月に大学時代の友人と知人の社長さまから「2日間、マウンテンボードの練習と大会があります。宿泊するので、ゆっくりとお話しましょう」とお誘いがあり行ってきました。

そしたらご縁ですね、富士山YMCAグローバルエコヴィレッジでした。

このイベントスポーツのマウンテンボードとは、スノーボードにタイヤのついたもので、わたくしも少しやってみましたが楽しいですね。

このマウンテンボードを日本に20年以上前に広めたのが知人の社長であったのはビックリしました（今は健康食品なので）

夜には大会に参加する若者たちとキャンプファイヤーして、久々に色んな人たちとお話し楽しい夜を満喫しました。来年、マウンテンボードの大会を盛り上げるのに協力したいと思います。

この朝霧にある富士山YMCAキャンプ場に行ってみて、宿泊棟に泊まりましたが、暖房設備あり、浴室他も綺麗で、女性も宿泊できますね。

キャンプ場から見る富士山が雄大かつ、日の出も見られて有意義な、マスクもしない2日間でした、早くコロナ禍が終わりマスクしない生活に戻りたいですね。

